

令和8年4月28日

国土交通省関東地方整備局

荒川上流河川事務所

武州ガス株式会社

公益財団法人 埼玉県生態系保護協会

## 武州・入間川プロジェクト 助成団体を選定しました

～環境保全活動をサポートします～

官民連携による市民活動助成事業の助成団体を9団体選定しました。

令和7年12月1日より募集を開始した「武州・入間川プロジェクト」(官民連携による市民活動の助成事業)の助成団体選定にあたり、令和8年4月21日に第17回入間川環境保全支援委員会を開催しました。

応募団体の活動内容や助成内容を審査した上、別紙の団体(9団体)を選定しました。

委員会については、WEBと対面のハイブリット形式で開催しました。

### 【武州・入間川プロジェクトとは】

武州ガス株式会社(企業者)、荒川上流河川事務所(河川管理者)、(公財)埼玉県生態系保護協会(有識者)が主体となり、入間川流域で環境保全活動をされている市民団体等に、活動支援を行う新しい形の官民連携事業です。この取り組みにより、河川を軸とした地域社会の活性化はもとより、河川環境管理の質的向上を目指します。

<発表記者クラブ> 竹芝記者クラブ 神奈川建設記者会 埼玉県政記者クラブ  
川越新聞記者会 所沢記者クラブ

### <問い合わせ先>

関東地方整備局 荒川上流河川事務所

電話：049-246-6360

FAX：049-244-9077

副所長 井原(内線：205)

流域治水課 建設専門官 諸橋(内線：407)

武州ガス(株)

電話：049-241-9590

FAX：049-242-0778

企画部 部長 大久保

企画チームマネージャー 狩野

(公財)埼玉県生態系保護協会

電話：048-645-0570

メール：iruma-project@ecosys.or.jp

事務局長 前田

(別紙)

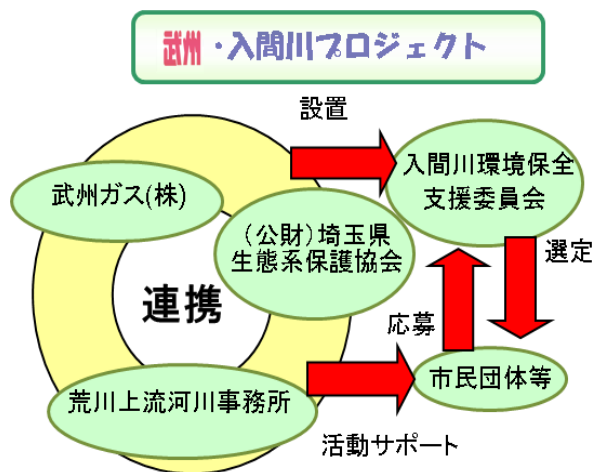
令和8年度 助成団体一覧

番号	団体名	活動タイトル	団体種別	代表者	設立年	申請活動種別	活動期間	活動場所	主な助成希望内容
1	川越の場八景蟹ヶ淵再生する会	川越の場八景蟹ヶ淵再生	市民団体	盛田 努	2021年	環境保全活動	2026年4月～ 2027年3月	川越市大字的場(入間川左岸 ／蟹ヶ淵)	広報誌の印刷 外来植物の講習会(講師謝金) 草刈り・清掃備品
2	特定非営利活動法人 ジョイライフさやま	河川環境の保全とごみの 捨てにくい景観作り	特定非営利活動法人	久保田 慎三郎	2014年	環境保全活動	2026年4月～ 2027年3月	狭山市柏原(入間川左岸)	河畔林の下草刈り、外来植物駆除の 用具・燃料 外来魚駆除、子どもたちの自然体験 活動のための入漁料 郵送代
3	特定非営利活動法人 荒川流域ネットワーク	入間川一斉水質調査及び マップ作成2026	特定非営利活動法人	鈴木 勝行	1995年	自然環境調査	2026年4月～ 2027年3月	川越市・入間市・狭山市・鶴ヶ 島市・坂戸市・日高市・嵐山 町・鳩山町・ときがわ町他(入 間川水系)	水質調査測定器 水質調査マップの印刷、配布
4	埼玉県立いずみ高等学校	三ツ又沼ビオトープの環境 保全活動	高等学校	竹前 泰治	1962年	環境保全活動	2026年4月～ 2027年3月	上尾市、川島町、川越市境界 付近(入間川、荒川／三ツ又 沼ビオトープ)	外来植物の駆除、在来植物の育成等 現地研修のための貸し切りバス 実験実習資材
5	城西大学	トウキョウサンショウウオの 生息地の探索	大学	藤野 陽三	1965年	自然環境調査	2026年5月～ 2027年2月	東秩父村、小川町、嵐山町、と きがわ町、東松山市、越生町、 毛呂山町、鳩山町、坂戸市、日 高市、飯能市(槻川、都幾川、 越辺川、高麗川とその支流)	フィールド調査備品 環境DNA解析
6	特定非営利活動法人 荒川の自然を守る会	三ツ又沼ビオトープの自然 環境管理作業	特定非営利活動法人	木ノ内 勝平	1991年	環境保全活動	2026年4月～ 2027年3月	上尾市、川島町、川越市境界 付近(入間川、荒川／三ツ又 沼ビオトープ)	保険(チェーンソー保険料含む) 外来植物の駆除、在来野草の保護・育 成のための草刈り機のレンタル、刈り 払い機の備品・燃料 ボランティア募集広告 監視カメラ備品(盗撮防止及び夜行 性動物観察)
7	上尾の自然を守る教職員の 会	三ツ又沼ビオトープの自然 環境を楽しむ会	市民団体	赤羽 栄子	1998年	環境・体験学習	2026年4月～ 2027年1月	上尾市、川島町、川越市境界 付近(入間川、荒川／三ツ又 沼ビオトープ)	親子向け自然体験イベント(講師謝 金、広報資料作成他) 保全管理作業の用具・燃料
8	特定非営利活動法人 はとやま環境フォーラム	鳩山における自然環境調 査保全活動	特定非営利活動法人	愛場 謙嗣	2007年	自然環境調査 環境保全活動	2026年4月～ 2027年3月	鳩山町(唐沢川、鳩川の支流)	水質調査(残留農薬分析) 活動展示パネル制作 休耕田ビオトープ整備の資材・広報
9	埼玉県生態系保護協会 比企支部	鳩川水源地の外来種防除 活動	特定非営利活動法人	小山 正人	2014年	環境保全活動	2026年4月～ 2027年3月	鳩山町(鳩川)	特定外来生物アライグマの捕獲器

## 1. 「武州・入間川プロジェクト」概要

「武州・入間川プロジェクト」は、武州ガス株式会社（企業者）、荒川上流河川事務所（河川管理者）、（公財）埼玉県生態系保護協会（有識者）が主体となり、入間川流域で環境保全活動を行っている市民団体等に、活動助成を行うものです。本プロジェクトは、これら三者の連携により、河川を軸にした地域社会の活性化と、河川環境管理の質的向上を目指します。

活動助成にあたっては、助成する市民団体等を募集し、別途学識者を含めた「入間川環境保全支援委員会」により助成団体を選定します。選定された団体に、助成金を交付（最大20万円）するだけでなく、必要により当該河川に関する情報提供、専門家、講師の派遣など活動をサポートいたします。



各主体からの支援内容は以下のとおりです。

### 【武州ガス株式会社】

活動資金の提供（活動助成）等

### 【荒川上流河川事務所】

活動フィールドの提供、河川に関する講師の派遣・情報の提供、調査の共同実施

### 【公益財団法人埼玉県生態系保護協会】

市民団体等への指導・助言、専門家の派遣等

## 2. 助成対象期間

令和8年4月1日～令和9年3月1日の間に実施する活動

## 3. 選定結果

別紙のとおり。

## 4. 令和7年度までの助成状況

武州・入間川プロジェクトでは平成22年度のプロジェクト開始以来16年間で累計187団体の活動を助成し、助成総額は26,240,388円となりました。



令和7年度武州・入間川プロジェクトの助成を受けた活動の様子

（希少植物の保全活動（高等学校）／外来植物の駆除作業（特定非営利活動法人）

※今までの助成活動は、[https://www.ktr.mlit.go.jp/araajo/araajo\\_index049.html](https://www.ktr.mlit.go.jp/araajo/araajo_index049.html)に掲載しております。